



対象別
3連続研修！

多様性に対応する 「文化的謙虚さ」研修

多様な文化や価値観が交わる社会のなかで、支援職に求められるのは「相手を理解する力」だけではありません。自分の限界を知り、学び続ける姿勢＝文化的謙虚さ（Cultural Humility）が必要とされています。

今回は、教育方法に関するシンポジウム、現任ソーシャルワーカーを対象とした研修、またスーパーバイザーを対象とした研修と、複数の角度からの研修を企画しました。

01

教員/ソーシャル ワーカー対象 シンポジウム

「ソーシャルワーク教育における文化的謙虚さの探求と実践」をテーマとして、オーストラリアから研究/教育者をお招きし議論します。

02

スーパーバイザー 対象研修

スーパービジョンにおいて、文化的謙虚さに関連して、バイザーもバイジーも省察する方法について検討します。

03

ソーシャル ワーカー対象研修

省察する実践者であるソーシャルワーカーが、自らの文化的謙虚さについて振り返る方法を演習形式で習得します。

主催

日本福祉大学ソーシャルワーク
スーパービジョン研究ハブ

サイト：<https://www.n-fukushi.ac.jp/research/supervision/>

住所 愛知県名古屋市中区千代田5丁目22-35

日本福祉大学名古屋キャンパス

参加費無料！

各研修の内容

11/5

水

17:00-20:00

教員/ソーシャルワーカー対象シンポジウム (通訳付き)

シンポジスト

Wendy Bowles氏(チャールズスタート大学)

Jacqueline McNamara氏(セントラルクイーンズランド大学)

Jamie Anderson氏(セントラルクイーンズランド大学)

ヴィラーグ ヴィクトル氏(日本社会事業大学)

オンライン

1/31

土

13:00-16:00

スーパーバイザー対象研修

講師 野村豊子氏(日本福祉大学研究フェロー)

定員 40人

会場／日本福祉大学東京サテライト

2/22

土

13:00-16:00

ソーシャルワーカー対象研修

講師 山口みほ氏(日本福祉大学)

大谷京子氏(日本福祉大学)

定員 20人

会場／日本福祉大学名古屋キャンパス

主催
● 日本福祉大学ソーシャルワーク
スーパービジョン研究ハブ

第二弾 バイザー研修のお申込みはこちら
<https://culturalhumility-sv.peatix.com/>

